

○夕張川新水路と石狩川下流幌向自然再生地（南幌町）

施設のみどころ！

- ・ 貴重な湿原地帯
- ・ 令和7年に駐車場、ステージ、案内看板等を整備



（施設概要）

かつての石狩川流域には、釧路湿原を凌ぐ規模の石狩湿原が形成されていました。その内の一つ幌向原野には『ほろむい七草』と呼ばれる地域を特徴づける湿生植物が生育していましたが、治水事業、農地化等により安全で豊かな生活が実現した一方、これらの植物は僅かに生育するのみとなりました。夕張川に残存する酸性で養分の少ない泥炭土壌を基盤として、湿原の再生を目指しています。

見学風景



（見学箇所）

自然再生地内

（見学時間）

5月～10月 午前10時～午後3時

30分（最短）～60分（最長）

（見学目安人数）

1 枠あたり20人/班×1回※最大30人

（ただし、見学内容・時間は要調整）

（施設までのアクセス）

- ・ 札幌駅より車で約50分

○夕張川新水路と石狩川下流幌向自然再生地（南幌町）

【駐車場・その他施設】

- ・ 駐車場：自然再生地横にあり
 - ・ トイレ：なし
- ※近くにコンビニ等もありません

【オススメポイント(周辺の観光スポットなど)】

幌向湿原の周辺には、心と体を癒やす「なんぼろ温泉」、子供が喜ぶ室内遊戯施設「はれっぱ」等があります。

【注意事項】

- ・ 自然再生地内には、深い水路等があります。
- ・ 草などが生い茂っているため、長袖、長ズボンでお越し下さい。サンダル等はご遠慮ください。
- ・ 自然再生地内の通路は狭くなっております。
- ・ 公共交通機関は近くにはありません。

【位置図】

